

令和6年度南三陸地区協働教育研修会

11月13日(水)

「地域に愛着を持ち、たくましく生きる児童の育成を目指した一取組」

講師：南三陸町立伊里前小学校 主幹教諭 山口 千花 氏



【受講者の声】※抜粋

- ・様々な立場での話を聞くことができ、地域が違って課題などは変わらないことが分かった。
- ・各校の担当者や公民館などの立場からの率直な意見が聞けて有意義だった。
- ・懇談・情報交換は時間が短いので、一つ（または二つ）のテーマに絞ってやっても良かった。
- ・自分のやりたいこと、思いを再確認できた。
- ・素晴らしい研修の機会を与えていただきありがたかった。
- ・南三陸町、気仙沼市それぞれの話しをもとに「どうやったら解決できるのか」という視点で考えることができた。欲を言えば、各地区で話し合う場がもう少し長ければよいとも思ったが、限られた時間の中で十分有意義に過ごすことができた。また、本日の講話や情報交換では今後にいかせそうなヒントをいただいた。
- ・地域連携の重要性は感じているが、今後、より学校統合が進む中で各地区のよさをいかしながらどのように各地区の取組を実践していくか、課題も出てくると感じた。
- ・統合が進むことで中学校区が広がるので、そうなる地域との協働がどうなるのか難しいと感じた。
- ・とても有意義で、「あっ」という間の時間だった。今後の協働教育の在り方について、たくさん考えた。
- ・前任の中学校だけでなく、小学校の取組や課題について聞くことができ、大変勉強になった。
- ・情報交換の時間をもっととった方がよいと思った。
- ・研修の内容でコミュニティ・スクールがとても分かりやすかった。
- ・同職者の意見交換や、各立場の方々との話し合いができるこの会議はよかった。